

福祉教育セミナーを実施しました！

よく福祉とは「**心**だんの**く**らしの**し**あわせ」といわれます。自分たちの地域で子どもも高齢者も、障がいのある人もない人もみんなが幸せに暮らしているよう社会福祉協議会はいろいろな取り組みをしています。

その一つが学校の先生向けに行う福祉教育セミナーというものです。今年度は昭和区内16校中13校の先生方に集まっていただき、車いすとトランスクエスト（体感型多様性理解教育プログラム）を体験していただきました。



車いす体験

Q 道路を車いすで通ると、まっすぐ進めないのはなぜですか？

A 道路の端は、水はけをよくするために傾斜しているのです。歩くのとは違い、車いすではまっすぐ進めないのです。

Q お店の前にスロープがついていれば、自力走行で入れますか？

A 車いすの種類や車いすを使用している人の力にもよりますが、急な角度のスロープには登れません。

Q トランスクエストってどんなプログラムですか？

A 「見えない」「聴こえない」「動けない」「話せない」「感覚がにぶい」をアイテムを装着して体験し、チームでミッションに挑戦します。お互いのできないことをできることで補い合い、協力してミッションをクリアすることで、誰にでも「できること」「助けが必要なこと」の両方があることを体感します。



トランスクエスト体験（体感型多様性理解教育プログラム）

Q どんな効果が期待できますか？

A 子ども達の自己肯定感を高め、共に生きる力を育みます。何が今自分にできるかを考えながら、物事に取り組む姿勢や困ったとき周りに助けを求められる受援力、世の中には様々な人がいて、いろいろな気持ちの伝え方があることを、実際に体感するので対応力・想像力・許容力を育むきっかけになります。

学校をはじめ、地域のサロンや子ども会など、どこでも福祉の出張講座を行います。是非ご相談ください。昭和区社会福祉協議会のホームページで「福祉教育レシピ一覧」を見ることができます。

地域支えあい事業を行っています！

昭和区では学区のコミュニティセンターなどに相談窓口を設けて、窓口へ寄せられた相談や困りごとを地域のボランティアさんが解決する、「地域支えあい事業」を、下記の5学区で行っています。

電球や蛍光灯の取り替え、ゴミの運搬など、1人で行うにはちょっと難しい困りごとなどがありましたら気軽にご相談ください！



イラスト/久世 賀子(くぜ よりこ)さん

学区	受付曜日	時間	場所	電話
滝川	毎週水曜日	午後1時～4時	滝川コミュニティセンター	090-6675-6071
	毎週木曜日	午前9時～12時		
川原	毎週火・木曜日	午前9時～12時	川原コミュニティセンター	080-4840-0635
松栄	毎週水・金曜日	午後1時～4時	松栄コミュニティセンター	090-6675-6012
御器所	毎週火曜日	午後1時～4時	御器所コミュニティセンター	080-9115-3350
	毎週金曜日	午前9時～12時		
白金	毎週火・木曜日	午前9時～12時	白金コミュニティセンター	090-6675-5918

このページの詳細については昭和区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。<http://www.showaku-shakyo.jp>